



つながる手と手

第 34 号

平成29年2月発行

ふれあい電話研修会を実施しました



目次

表紙・P2 ふれあい電話研修会を実施しました
私の街のボランティアさん『脳いきいき』『日赤奉仕団 柴崎支部』

P3 高齢者の健康を支える取り組み『さくらの会』
稲敷市シルバーリハビリ体操指導士会 全体学習会
ささえあいの地域づくり講演会 活動を発表!! 『ミツバフレンズ』

P4 平成29年度ボランティア活動保険の加入申込受付を開始します
新年度を迎える前の再確認『ボランティアの心構え』他



ふれあい電話研修会を実施しました



平成 29 年 1 月 24 日（火）各地区のふれあい電話協力員が集合し合同研修会を実施しました。

茨城カウンセリングセンターより講師をお招きし「人を援助する時の心構え」や「聴くことで相手に与えられる効果」など、聴くことの大切さや聴く姿勢について講義いただきました。

研修後には意見交換会を行い、各地区のふれあい電話活動中の疑問や悩みなど話し合う情報交換やアドバイスの場となりました。

稲敷市在住の 65 歳以上の独居の方で、ふれあい電話を希望される方は、下記お問い合わせまでご連絡ください。

お問合せ 稲敷市役所高齢福祉課 ☎ 029-892-2000 (代表)



私の街のボランティアさん

シナプソロジーで認知症予防 『脳いきいき』

『脳いきいき』は、稲敷市の高齢者を対象に脳機能を高める優しい認知症予防プログラムを行うボランティアグループです。

脳いきいきに参加した方は、皆笑顔で頭と体を動かしていました。活動開始からもうすぐ 1 年、活動地域も拡大中です。

脳いきいきを体験してみたい、依頼したいという方は、下記までご連絡ください。

お問合せ 稲敷市社会福祉協議会ボランティアセンター ☎ 029-892-5711



みんなを笑顔にする活動 『日赤奉仕団 柴崎支部』

日赤奉仕団柴崎支部は、日赤奉仕団の活動の他、福祉施設やイベントなどで太鼓や踊りなどの演芸披露も行っているボランティアグループです。

福祉施設で行った合唱やフラダンスの披露の際は、披露だけではなく、フラダンスの体験、曲のリクエストと一緒に合唱を行うなど、利用者さんも参加するみんなが笑顔になる演芸披露でした。



ボランティア募集情報などをいち早くお届け！！（ボランティア情報配信システム）

ボランティアセンターでは、市内のボランティア活動がより活発になるよう。ボランティア募集情報や、民間助成金情報、ボランティアに関する研修、イベントなどを速やかに、お届けしています。

どなたでも登録可能です。

（パソコン登録）http://www.inashiki-shakyo.or.jp/mail_service/

（携帯電話登録）http://www.inashiki-shakyo.or.jp/mobile/mail_service/

＜お問合せ＞ 稲敷市ボランティアセンター ☎ 029 - 892 - 5711



高齢者の健康を支える取り組み 『さくらの会』



さくらの会は、南ヶ丘地区近隣の方を対象としたサロン活動を行っているボランティアグループです。

平成29年1月26日(木) 管理栄養士をお招きして「食事と栄養」をテーマに介護予防講座を開催しました。

『バランスの良い食事とはどのようなものか』『脱水症状を予防するには、一日どれくらい水分補給が必要になるのか』などで講話いただき、参加した皆さんも時に頷き、時に笑いも起こる楽しい介護予防講座となりました。



稲敷市シルバーリハビリ体操指導士会 全体学習会



平成29年1月30日(月) 稲敷市の指導士が集まり、全体学習会が実施されました。

歯科衛生士をお招きして、歯の機能や飲み込みについての他、口腔体操の大切さや唾液の出すツボと唾液の重要性、歯磨きの仕方や歯ブラシの選び方まで「口の健康」をテーマにご講話いただきました。

講話の後は、シルバー体操教室を行っている中での疑問や指導の仕方など、現場でのQ & Aを実際に動きを交えながら共有し、今後の体操指導の向上も図りました。



平成29年1月14日(土)「住民同士の支え合い、助け合い」をテーマとした講演会で、ボランティアグループ『ミツバフレンズ』が支え合いの取り組みが進んでいる活動として発表を行いました。

ボランティアさんが作成したDVDを使用して活動内容の説明や、グループが結成された経緯、どのように考えて活動しているか等発表を行いました。

「わんえあいの地域づくり講演会 活動を発表!!」

『ミツバフレンズ』



おもちゃ病院 開院中

～子供たちの物を大切にする心を育む～



稲敷市おもちゃ病院は、

毎月第1日曜日 午後1時から午後3時まで

ショッピングセンターパンプ 2F まちかど情報センターで開院しています。

「音が鳴らない」「電池を換えたのに動かない」「タイヤが取れてしまった」などおもちゃが壊れたら、是非1度おもちゃ病院へ!!

お問合せ 稲敷市ボランティアセンター ☎ 029-892-5711

平成 29 年度ボランティア活動保険の加入申込受付を開始します

ボランティア保険は「ボランティア活動中にケガをしてしまった」「人にケガをさせてしまった」「物を壊してしまった」そんな万一に備えるための保険です。

ボランティア保険は、毎年 3 月 31 日までの保証期間となります。平成 29 年 4 月からボランティア活動を行う方は 3 月中の加入手続きをおすすめします。

- **加入対象者** 個人ボランティア又はボランティアグループ、NPO 法人等
※学校管理下、PTA、自治会、老人会などのボランティア活動以外の目的で作られた団体は対象外となります。
- **対象となるボランティア活動**
◇日本国内における「自発的な意思により他人や社会に貢献する無償のボランティア活動」
◇グループの会則に則り企画、立案された活動であること
◇社会福祉協議会に届け出た活動であること ◇社会福祉協議会に委嘱された活動であること
- **加入申込** 稲敷市ボランティアセンターにて手続きを行っています。
住所 〒 300-0504 稲敷市江戸崎甲 1992
- **補償期間** 平成 29 年 4 月 1 日又は、手続き完了日翌日～平成 30 年 3 月 31 日
- **保険の種類・補償内容** ふくしの保険ホームページをご覧ください。

お問合せ 稲敷市ボランティアセンター ☎ 029-892-5711

『ボランティアの心構え』 新年度を迎える前の再確認

★あいつはすべての基本！

何事もまずはあいつから、ボランティアを始める前にまず、気持ちのいい挨拶を。

★約束・秘密を守ろう！

約束を守ることは、信頼関係を築く上でとても重要です。やむを得ない理由でお休みする、遅れてしまう際は、きちんと連絡を。

また、個人情報にも十分な配慮が必要です。ボランティアで知り得た情報は、本人の了承なしに他の人へと漏らしてはいけません。

★対等な関係を！

ボランティアは「してあげる」ではなく「自分も多くを学び、お互いに支え合っている」ような、相手を尊重し、対等な関係で行うことが大切です。

相手の出来る事までサポートしてしまつと、相手のためにもなりません。相手の出来る部分を大切にして一緒に行うことも重要です。

★無理をしない！

ボランティア活動は、無理なく、気負わず楽しく活動することが長く続ける秘訣です。自分には出来ない活動は出来ないとはつきり断ることも大切です。

★宗教や勧誘、売買を行わない！

ボランティア活動は、利害を求めない活動です。宗教や売買などを持ち込むことは、ボランティア活動のルール違反です。

助け合いの『絆』平成 28 年熊本地震災害義援金



平成 28 年 4 月 14 日に発生した平成 28 年熊本地震で被災した方へ、稲敷市からも多量より温かいご支援をいただきました。

【災害義援金】(順不同・敬称略)

根本教会	62,610円
稲敷市音楽の集い	32,808円
古渡小学校	11,322円



皆様より寄せられた義援金は、熊本県共同募金会へ送金され、義援金配分委員会により被災した方々へ、届けられます。皆様の暖かいご支援ご協力、厚くお礼申し上げます

赤い羽根共同募金

平成 28 年度に実施した地域歳末たすけあい運動で、募金にご協力いただいた団体を紹介いたします。(順不同・敬称略)

- ・平成 25 年～平成 28 年東地区民生委員児童委員協議会
- ・浮島小学校

募金のご協力ありがとうございました。

